

総括表

4 医師氏名を自署する場合においては、押印を省略することができます。

呼吸器の機能障害の状況及び所見

(該当するものを○でかこむこと。)

1. 身体計測

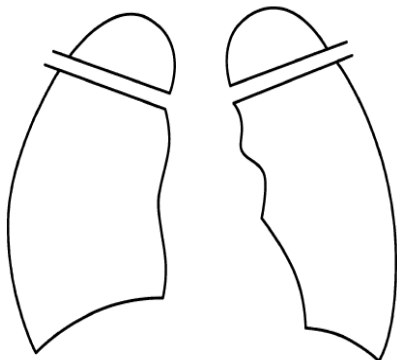
身長 cm 体重 k g

2. 活動能力の程度

- ア 激しい運動をした時だけ息切れがある。
- イ 平坦な道を早足で歩く、あるいは緩やかな上り坂を歩く時に息切れがある。
- ウ 息切れがあるので、同年代の人より平坦な道を歩くのが遅い、あるいは平坦な道を自分のペースで歩いている時、息切れのために立ち止まることがある。
- エ 平坦な道を約100m、あるいは数分歩くと息切れのために立ち止まる。
- オ 息切れがひどく家から出られない、あるいは衣服の着替えをする時にも息切れがある。

3. 胸部エックス線写真所見 (年 月 日)

- ア 胸膜癒着 (無 ・ 軽度 ・ 中等度 ・ 高度)
- イ 気 腫 化 (無 ・ 軽度 ・ 中等度 ・ 高度)
- ウ 線 維 化 (無 ・ 軽度 ・ 中等度 ・ 高度)
- エ 不透明肺 (無 ・ 軽度 ・ 中等度 ・ 高度)
- オ 胸郭変形 (無 ・ 軽度 ・ 中等度 ・ 高度)
- カ 心・縦隔の変形 (無 ・ 軽度 ・ 中等度 ・ 高度)



4. 換気機能 (年 月 日)

- ア 予測肺活量 □ . □ □ L (実測肺活量 □ . □ □ L)
- イ 1 秒量 □ . □ □ L (実測努力肺活量 □ . □ □ L)
- ウ 予測肺活量 1 秒率 . % (= $\frac{\text{イ}}{\text{ア}} \times 100$)

(アについては、下記の予測式を使用して算出すること。)

肺活量予測式(L)

男性 0.045×身長 (cm) −0.023×年齢 (歳) −2.258

女性 0.032×身長 (cm) −0.018×年齢 (歳) −1.178

(予測式の適応年齢は男性18—91歳、女性18—95歳であり、適応年齢範囲外の症例には使用しないこと。)

5. 動脈血ガス (年 月 日)

- ア O₂分圧 : . Torr
- イ CO₂分圧 : . Torr
- ウ pH : .
- エ 採血より分析までに時間を要した場合 時間 分
- オ 耳朶血を用いた場合 : []

※ 測定時の状況にチェックしてください。

- ☐ 室内気 (ルームエアー)
- ☐ 酸素投与 l / 分あるいは %
- (投与 l / 分又は%の状況も記載してください)

6. その他の臨床所見

※ 酸素飽和度の数値等を記載、および該当項目にチェックしてください。

- ・酸素飽和度 % (年 月 日)
- ☐ 安静時 ☐ 動作時
- ☐ 酸素投与 l / 分あるいは %
- ・人工呼吸器管理
- ☐ 常時 ☐ 適時